

令和7年度 第3回 学校運営協議会 議事録

校名	府立淀川工科高等学校
校長名	西尾 典之

開催日時	令和8年1月23日(金) 13:30~16:00
開催場所	府立淀川工科高等学校 記念会館1階
出席者(委員)	川田会長、千石委員、大西委員、辻井委員
出席者(学校)	西尾校長、向山教頭、福井事務長、三谷首席、齋藤首席、前原首席 他10名
傍聴者	なし
協議資料	令和7年度 学校経営計画達成状況、令和8年度 学校経営計画、他各分掌・各科系からの報告等
備考	

議題等(次第順)
<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度 学校経営計画の達成状況について ・令和8年度 学校経営計画について ・令和7年度 各分掌の取り組みの状況 ・令和7年度 各科・系の取り組みの状況

協議内容・承認事項等(意見の概要)

1) 学校経営計画の達成状況について

Q: 学校教育自己診断で生徒の「自分の考えをまとめて発表する」という項目の数値が下がったのは、問い方が悪い

のか、数値怪しいなという感じがする。分析をして問い方を変えた方がよいのではないか。

70.5%が58.3%まで急激に低下する理由はあまり考えられないが、何か考えられる要因はあるか。

A: 1人1台端末が配備されて日が経って、それを活用して発表することが授業の中で「当たり前」になっていると

いう実感があります。それが要因ではないかと考えております。

Q: (学校教育自己診断で)「保護者」の回答数が少ない。回収方法を改善する余地があるのではないか。

A: 学校教育自己診断は、生徒はオンラインで、保護者はマークシートを生徒に持ち帰らせて回答していただいている

2) 令和8年度 学校経営計画(案)について

Q: 教員の時間外在校時間が長いのは何が原因なのか。

A: 一番は部活動だと思います。また、教員によって一部業務に偏りが出ているというのも原因として考えられます。

<意見>

経営計画の各項目で、目標などがすごく見やすく、わかりやすくなった。校長の考えも色濃く出てきているという印象がある。

⇒令和8年度 学校経営計画について了承される。

3) 各分掌、各科・系の取り組み状況について

Q: 工学系の電動車いすが大変興味深いものだったが、これはこの1年ですべてやり上げたのか。

A: はい。この1年で製作しました。

Q: 志願者の状況を見ていると定員充足が厳しい様子だが、工学系はどうか。

A: 工学系の9期生(R7年3月卒業)から低迷している状況です。10期生(現3年生)は総合募集からの回し合格者もいます。

Q: AIについての学習と取り入れているのは電気系だけのようだが、ほかの系では扱っていないのか。

A: メカトロニクス系も分野として近いものがありますが、AIについては扱っていません。

<意見>

・工学系は少人数教育で手厚くみてもらっているのに、なぜ生徒が集まらないのかが不思議である。

・課題研究や探究学習は、みんなで相談して取り組む内容をもっと取り入れてほしい。

チームワークやコミュニケーションはAIでは置き換えられないものなので、大切である。

また、世の中にあるものと違うものを考えるようにして、もっとレベルを上げた方が良いと思う。

次回の会議日程	
日時	令和8年 7月ごろ【未定 後日調整】
会場	府立淀川工科高等学校 記念会館1階